

展示の構成

第1部 女性の時代と拓いた小さな印刷物 ～未来館コレクション～		
	I 婦人少年局はなにをするところか	A2 1枚
内容	使用資料 「婦人少年局は何をするところか？」(1947年)、「働く少女少女のしおり」(1947年) 「男女同一労働同一賃金とは」(1949年)、「発言の手帳—組合婦人のために」(1949年)、 「さあ討論しましょう」(1949年)、「働く婦人のけんりときむ」(1952年)	A1 10枚
	II 変わった？変わらない？働く女性と日本の社会	A2 1枚
内容	使用資料 「第2回 婦人週間」(1950年)、「第4階 婦人週間」(1952年)、 「明るくたのしい生活を—農家の婦人へ—」(1952年)、「第5回 婦人週間」(1953年)、 「わたくしたちはあなたの協力を必要としています」(1954年)、 「有能な職業人になりましょう」(1955年)	A1 12枚
	III 新しい婦人の地位 —1952年と今を比較する—	A2 1枚
内容	資料「新しい婦人の地位」(1953年)から抜粋し、当時と現在の女性に関する統計を比較 1. 子供のとき【誕生】【学校まで】、2. 学校で【共学】【機会均等】 3. 職場で【職業の機会】【働く婦人の地位】、4. 家庭で【結婚の自由】【夫婦の平等】 5. 市民として【選挙権】【公職につく権利】【市民活動】	A1 12枚
	IV 変化していく女性のすがた —1950年代の主婦—	A2 1枚
内容	使用資料 「主婦のはたらき」(1950年)、「主婦のはたらきをたかめましょう」(1954年) 「あなたの家庭に誇りとよこびを」(1959年)	A1 6枚
第2部 男女雇用機会均等法 ～1人1人が活躍できる社会をめざして		
	均等法前史	A1 9枚
内容	○男女平等への道 ○国際婦人年の追い風をうけて ○平等と保護 ○男女平等とは？ ○法制化への攻防 ○男女雇用機会均等法の成立	
	男女雇用機会均等法概説	A1 2枚
内容	○男女雇用機会均等法成立後の動き ○Before 均等法 ○2006年の改正のポイント ○均等法の概要とその変遷	A0 1枚
	均等法の施行状況	A1 4枚
	○労働局雇用均等室への相談 ○労働局雇用均等室における個別紛争解決の援助・指導 ○個別紛争解決の援助事例 ○機会均等調停会議による調停事案	
	働く女性の状況はどう変わったか？	A1 4枚
	○働く女性は増加している ○女性の高学歴化はさらに進展 ○働き続ける女性たち ○多様な働き方の時代	
	企業はどう変わったか？	A1 6枚
	○均等法が企業に与えた影響は？ ○女性社員の雇用管理の変化 ○企業が考える女性の活躍を進める上での問題点 ○ポジティブアクション ○均等・両立推進企業表彰	